

# フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

数年に1度、秋分の日の日程で実現する9月の大型連休のシルバーク。2003年から敬老の日が第3月曜日で固定され、

今年秋分の日が翌々日になり、19日の土曜日から5連休となった。好天にも恵まれ、県下各地から昨年より入込客が増えたとの明るい情報が届けられた。しかし、次の大型連休は11年後の26年になる見込みだ。地方経済の活性化には、大型連休が果たす効果があることを実証した事は確かだ。多額の予算を必要としない施策に、もっと関心が高まればと願ってしまう。

想像通りの大混雑。駐車場に入れない車で、少しも前に進めず善光寺参拝組は、下車して徒歩にするが、境内も大勢の参拝者。お昼に食べた、蕎麦にもカツカリしたようだ。白馬長野線の料金所にも料

を支払いに時間を要しているのではと思ってしまう。料金の必要のない道へと迂回した大型車や県外車は、細い道を高速で走行している、路線周辺の住民への影響が心配になる。帰郷した姉と、外食

を、お連れしたいと思う店に限られる。たまには、違う店に思うこともある。食の魅力は、観光地にも大切な視点だ。だが、定住人口の小さな地域で、数多くの飲食店が経営できる事

## 観光産業にとって、外食産業も大切だと考えてみませんか

長野周辺までエリアを広げて、

事も面白いだろう。特に外国人観光客の増加を予想した時、これまでの時間帯のみで、受け入れる事は、他の観光地との競争に弱点を与えるだけだ。

夜10時以降も魅力ある観光地にする取り組みの必要性を考えてほしいと思っている。(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・森上白馬村)



利便性を目的とした有料道路、料金所システムで渋滞している現場がある。